

〇届け！ 必要な方々へ ～マスクポスト制作、設置～



新型コロナウイルス感染症の感染が広がる中、一時マスクは品薄となりました。現在は、どこのお店でも買えるようになりましたが、今後の2次感染に備えて、家庭や職場で眠っているマスクを集め、必要な人へ届けようという社会福祉協議会の取り組みに、本校のボランティアサークルが協力しました。



本校生が制作し出来上がったポストは、本校生の手によって村岡区内の保育園、小学校、中学校などに届けられました。本校の昇降口にも置かれています。私もサイズの合わない未使用のマスクをポストに入れさせていただきました。

〇みんなに喜んでもらえるように ～村高発 地域元気化プロジェクトその2～



7月10日(金)の総合的な学習(探究)の時間、民芸班演舞グループは、動きをスマートフォンで撮影して各自の踊りの向上を目指しました。自分では動いていると思っても、いざ撮影して

みてみると、まだまだ足りない。動きはもっとよくなりそうですね。

また、今年度の研究テーマである「南中ソーラン高齢者バージョン」を考案し撮影しました。高校生の演舞を見るだけでなく、椅子に座ってできる動きで、一緒に楽しんでもらいながら健康づくりを行うことにつながればと思います。今回は、2人、4人、5人のパターンを撮影しました。

食文化班は、地元食材を生かしたメニュー開発に向けて、今回は全国高校生料理コンクール応募のためのレシピ考案に取り組みました。「小麦粉と身近な食材を使って」が今回のテーマです。家庭科の井上先生にご指導いただきながら、行いました。



地元香美町は、食材の宝庫、グループの一つは、但馬牛と村岡米を使ったピザを試作していました。



新型コロナウイルス感染症の影響で、村岡米、但馬牛などの地元の食材の流通が落ち込んでいます。今回のメニュー開発が地元の元気につながっていきますように…。